

## 「第15号の刊行にあたって」

ー開設11年目を迎えた留学生センターの新たな機能の充実と今後の展開ー

長崎大学留学生センターは、外国人留学生指導センターを経て平成8年5月に学内共同教育施設として発足し、昨年度は開設10周年を迎えた訳である。変革に曝される国立大学法人としての厳しい環境の中での節目であったが、本センターは益々その機能の充実を図るべく努力を重ねてきている。受け入れ留学生数も平成19年3月末日で350余名と過去最高を更新し、留学生用宿泊施設の確保や講義室の拡張等、経費を伴う施設の改善も大きなテーマとなりつつある。このような外国人留学生の増大しつつある中で、本センターでは留学生に対する日本語教育と生活指導、地域の国際交流機関との情報交換や共同事業の推進活動はもとより、双方向性の国際交流を実現するための国際文化交流機関としての機能を更に充実する必要がある。

特に平成16年度に導入した長崎大学短期留学プログラム（短プロ）は、学術交流協定を締結している海外諸大学から優れた学生を1年以内で受け入れ、勉学・交流の機会を与えるとともに日本人学生との相互理解を促進する目的で導入された英語による教育を行うものであるが、大変好評で現在第4期生を迎え入れる準備を行っている。本年度も応募者は8カ国、16大学より50名の応募があり、これから定員20名の選抜を行うところである。平成19年度は日本学生支援機構からの短プロへの奨学金枠が倍増して10名となったこともあり益々の本プログラムの発展が期待される。また、長崎出島とゆかりのあるオランダ・ライデン大学日本語学科学生向けの本留学生センターでの開講プログラムである日本語・日本文化コースも現在3期生10名が勉学に励んでおり、特に教育学部クロスカルチャーコースの学生との共修科目「長崎蘭学」並びに手書き古蘭文等の解読演習は学内外より大きな関心を集めている。実際、本プログラムは留学生センター主体のユニークな教育プログラムであり、「現代「出島」発の国際人育成と長崎蘭学事始」として平成18年度文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラムに採択された。更に、近隣諸国の日本語学科を持つ学術交流協定大学より本留学生センターの日本語教育科目を受講したいという強い要望が寄せられており、これを受けて本年度から「上級日本語・日本文化コース」の新設を行い、まず手始めとして中国・福州大学より科目等履修生として1年間受け入れることとした。このコースは全て有料のプログラムであり、留学生センターとしての新たな機能開発の一環と考えている。一方、平成15年12月に中央教育審議会

より提言された、「受け入れ学生と相当数の日本人学生を海外に派遣・留学させる双方向性の相互交流の促進」へ向けて、本センターでは一昨年来、海外の諸大学での短期研修（3週間程度）で得られた語学の単位を教養教育課程の外国語単位として認定する「海外短期語学研修制度」の設立を目指し、長崎大学大学教育機能開発センター語学担当教員と連携し努力してきた。その結果、昨年度は中国語と英語コースが開設され、また韓国語、フランス語コースも本年度から実施されることになった。本留学生センターでは、各教員に英語（高野泰邦教授、嶋津拓教授、松村真樹准教授）、中国語（永井智香子准教授）、韓国語（松本久美子准教授）、フランス語（多田美有紀講師）等、担当国を振り分け、情報収集から交渉更に協定の締結まで莫大な労力をもってきめ細かく対応しており、今後ドイツ語も含め対象国及び対象大学の拡大に努める所存である。

以上のように、今や本留学生センターは、長崎大学の国際文化交流センターとしての機能を担い、異文化交流の中心となりつつある。今後は特に、昨年度本留学生課を中心として策定した学生の海外留学に関する安全対策マニュアルを活用し、送り出す学生に対する安全教育と自己責任の重さを認識させ自己管理の徹底を図る必要もあり、こういった学生指導に於いても主導的役割を担う必要がある。

このような状況下にあって、10年の節目を思い、また歴史に学び、今後の糧とすることは大いに意味のあることと思われる。また新たな研究テーマについて大学人としての研究活動を行い、その成果を発表する意味も大きい。ここに長崎大学留学生センター紀要の第15号を発刊することができたことに大いに喜びを感じる。本紀要誌が、外国人留学生教育・指導及び日本人学生の海外への送り出し制度の更なる充実に向けた学内外からの提言の場となることを期待して止まない。

最後に、先日（平成19年4月14日）前留学生センター長の松村功啓教授が逝去された。留学生センターの発展に御尽力され、また強くその活動を支えて頂いた先生の突然の訃報に我々関係者一同誠に痛恨の極みと絶句した次第である。ここに衷心よりご冥福をお祈りすると共に本紀要を御霊前に捧げたい。

平成19年5月3日

長崎大学副学長（国際担当）  
長崎大学留学生センター長  
小 路 武 彦